

他力

―住職便り―



第22号（令和二年八月）

専徳寺住職 弘中満雄

コロナで一包

日々、コロナの感染が気になるこの夏。そんな時だからこそ、楽しい「コロナ川柳」をいくつか紹介します。

- ① 外出時マスク忘れて引き返す
- ② ニメートル貴方あなたとの距離
縮まらず
- ③ 終わりなき
我慢の連休
……それ毎日だ
- ④ 自宅にて旅本眺め 在宅旅行なが
- ⑤ トラベルシトラブル起こす
キャンペーン
- ⑥ 夏風邪なつかぜとこたえて後は
検査けんさかな
- ⑦ コロナより煽あおるマスクミ
なお怖い
- ⑧ ウイルスも地球に生きる
生き物だ



【ゼロメートル】

ところで浄土真宗の雑誌『大乘』に、こんな歌が掲載されてありました。

A 果て見えぬコロナの危機に怯おびゆとも
何をか思はんや 死は隣となりなり

（呉市 本田 和子）

B コロナ禍かも阿弥陀さまとの間隔かんかくは
ゼロメートルです いつもおそばです

（呉市 日野 邦子）

ウイルスも怖いですが、条件そろえば、今日が最後でもおかしくない私でした。そんな私を心配くださる阿弥陀さまは、いつでも一緒です。

様々な行事が中止・縮小となり、近所や友人と疎遠になりがちな昨今



ですが、焦らずに、そしてこれをご縁に、気づかない程近くにおられた阿弥陀様のお慈悲を聞かせていただきます。

「われにまかせよ。かならず救う。」

その救いのはたらきのご恩を知り、お徳を報ずる「報恩のお念仏」の生活は、コロナ騒動の前も後もかわりません。

【必要至急】

「不要不急の外出は控えよう！」

お寺の行事も休座してます。しかし、
「仏法ぶつぽうには明日あすと申す事、あるまじく候そうろうう。仏法の事は、いそげ、いそげ」
（蓮如上人れんにょしょうにん）、必要至急のみ教えです。

お互い、気をつけながらも、お念仏の日暮らしを大切にいたします。

川柳でなく短歌もみつけました。

⑨ ミッキーはどうしてマスクしてないの？
着ぐるみじゃないって言うてたくせに

⑩ 若者よ夜から昼 転職し
農業すればコロナ克服

⑪ 「この味は濃いね」と君が言ったから
味付けよりも無事を喜ぶ

どの句が好きですか？皆さんの一句も教えてください！

